

教科に関する調査の結果概要

【小学校】

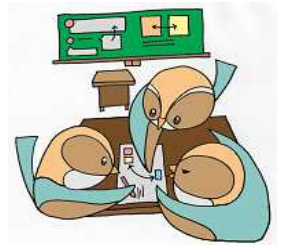
- ・国語、算数ともに全国平均、府平均を上回った。
- ・無解答率は、国語、算数ともに全国を下回った。
- ・正答率40%未満の児童の割合は、国語、算数ともに全国を下回った。

【中学校】

- ・国語は、全国平均を下回ったが、府平均と同程度である。数学は全国及び府平均を下回った。
- ・無解答率は、平成31年度（令和元年）より下回ったが、全国より上回った。
- ・正答率40%未満の生徒の割合は、全国より上回った。

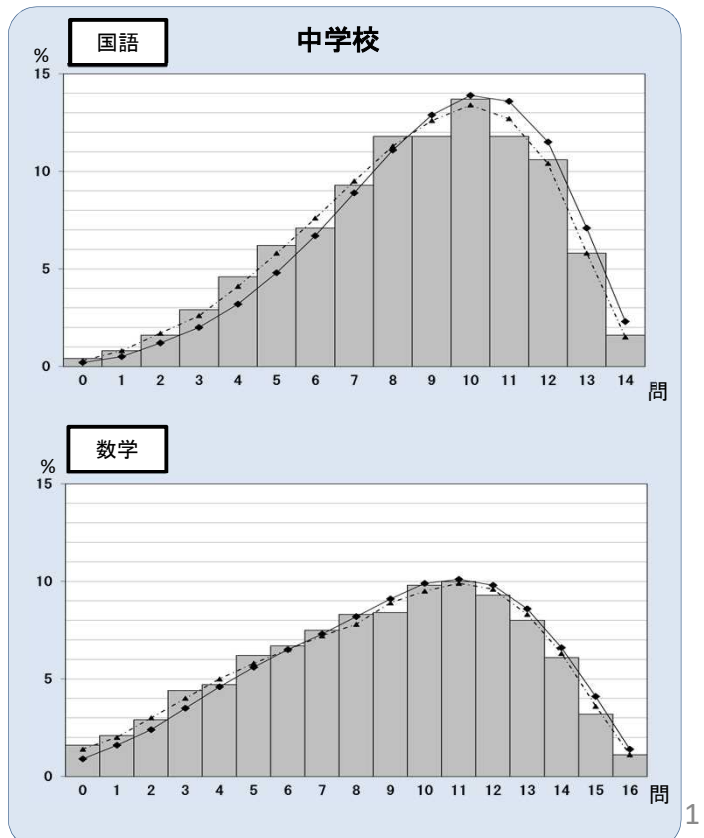
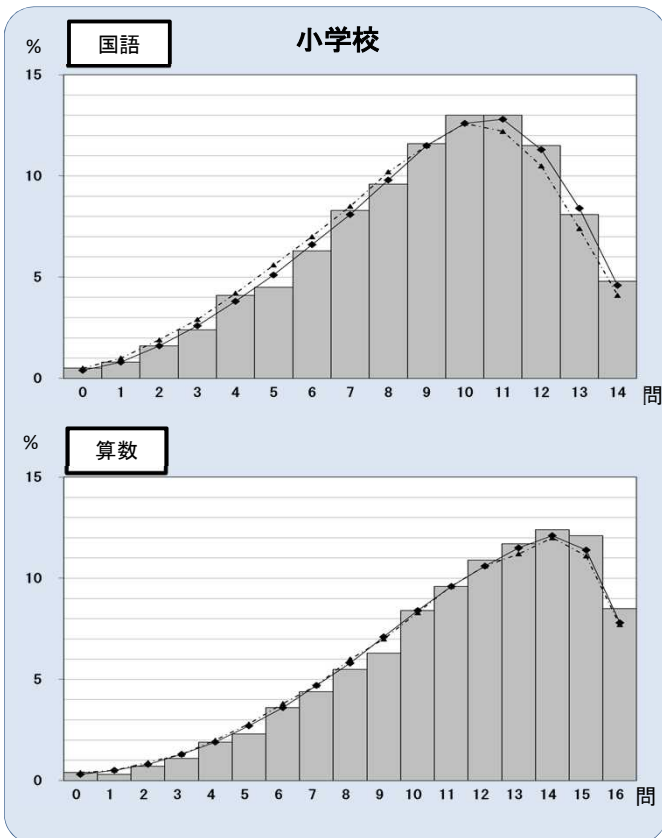
各教科の平均正答率（堺市と全国・大阪府）

R3	小学校			中学校		
教科	国語	算数	合計	国語	数学	合計
堺市	65	71	136	62	55	117
大阪府（政令市含む）	63	70	133	62	56	118
全国	64.7	70.2	134.9	64.6	57.2	121.8
全国平均を100/堺市	100.5	101.1	100.8	96.0	96.2	96.1



各教科正答数分布（堺市と全国・大阪府）

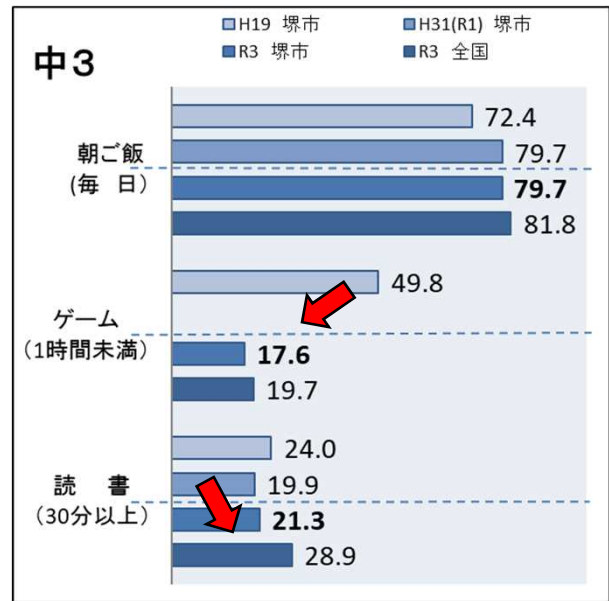
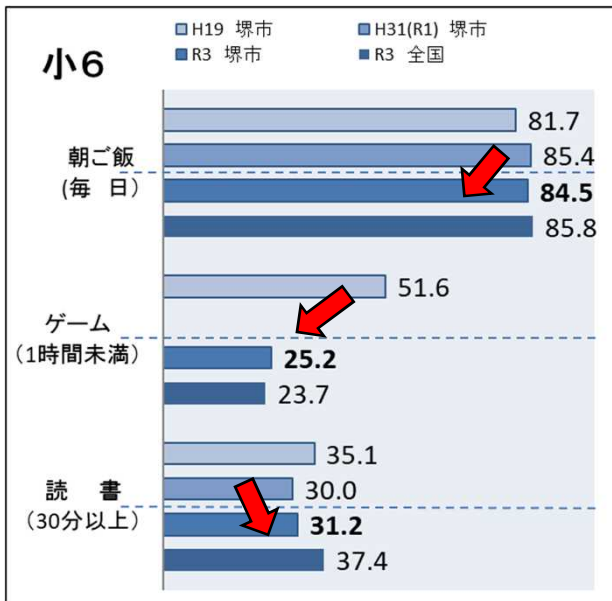
堺市 ——— 全国 —◆— 大阪府 - -▲- -



# 学習・生活状況に関する調査の結果概要

## ◆ 家での7つのやくそく

- 小学校において、毎日朝ご飯を食べている児童の割合は、平成31年度（令和元年度）を下回った。
- 小中学校において、平日にゲームをしているのが1時間未満（まったくしないを含む）の児童生徒の割合は、平成19年度と比べて低くなっており、1時間以上ゲームをしている児童生徒が増えている。
- 小中学校ともに、平日30分以上読書している児童生徒の割合は平成31年度（令和元年度）を上回った。



※「携帯電話やスマートフォン、テレビやゲームの時間を決めよう」は平成31年度（令和元年度）の質問紙調査を実施していないため記載していません。

※家での7つのやくそくのうち「早寝早起き」「家族との対話」「学校に持って行くものを前日に確かめる」「宿題など自分から進んで勉強する」は、質問紙調査を実施していないため、記載していません。



子どもたちが、家での過ごし方を自分で計画し、チェック、改善する機会を設け、自律的に生活する力を育みましょう。

## ◆ 自尊感情を育む教育

～子ども自身が自分の良さを感じられる取組の推進～

- 「自分にはよいところがあると思う」という質問項目において、中学校は肯定回答の割合が全国平均をやや下回った。また、小学校においては、全国平均を上回った。

